

2010年 京都府私立中学高等学校 私学展

私学展は京都府私立中学高等学校生徒の日頃の芸術創造活動として、美術・工芸、書道、写真の各分野のレベルの高い作品をご覧ください。皆さまのご来場をお待ちしております。〈入場無料〉

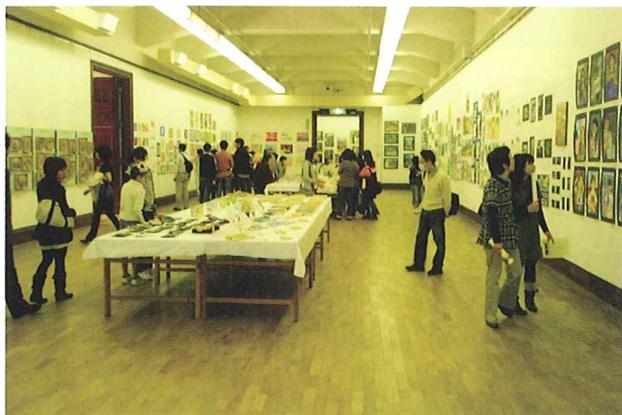
〈美術工芸部門〉

美術の授業作品やクラブ活動での作品を、中学・高校別、絵画・水彩・立体・デザイン・工芸などの部門別に展示してあります。

美術の授業では造形基礎を踏まえながら応用制作へと導き、創作の喜びや感性を育て、展示作品から各校の様々な取り組みや課題への工夫が感じられることでしょう。

他にも、10月下旬に下鴨神社にて実施いたしました「私学・写生大会」の作品を講評と共に展示し、「私学展・文化祭ポスター」の応募作品も併せて展示しておりますので、一緒にご鑑賞ください。

(京都府私立中高・美術工芸教育研究会)



〈書道部門〉

各校ごとに、授業やクラブ活動での作品を展示しています。文字や言葉を扱う書写・書道教育では、自己を深く見つめ、考え、作り出すこと、そしてその課程を大切に認識し、評価する力を身につけます。

また時空を超えて美を感じ取り、豊かな感性を育てています。古典から美しさを汲み取って書いた作品、日常の生活に息づくもの、環境や演出に応じた様々な表現、工芸的で多様な素材を生かしたものなど多種多様です。心豊かに生き生きと表現した作品をご覧ください。

(京都府私立中高・書道教育研究会)



〈写真部門〉

私学展写真部門への出品は、クラブ活動の一端です。そして、撮影時の構図の取り方からモノクロームの焼き付けの濃淡まで、生徒を指導するのは写真技術をもった顧問教員です。各校の顧問は担当教科が異なるためか、それぞれの学校の作品には独自のカラーがあり、その学校の雰囲気表現しているようにみえます。「顧問」×「教科」×「部員の感性」＝「学校の特色」、とでも言いましょうか。

顧問が交代することのない私学ならではの、学校色豊かな写真部員の作品を、どうぞゆっくりとご堪能ください。

(京都府私立中高・写真研究会)

